

# 中国 5 県休眠預金等活用コンソーシアム

## 第 10 回 運営委員会 議事録

### (1) 日時

---

2020 年 9 月 23 日 (水) 17 時～18 時 30 分

### (2) 会場

---

Teams オンライン会議

広島オフィスセンター第 12 会議室 (4 階)

### (3) 参加者

---

#### ① 運営委員

とっとり県民活動活性化センター

毛利葉 (オンライン参加)

ふるさと島根定住財団

森山忍 (オンライン参加)

岡山 NPO センター

石原達也 (オンライン参加)

ひろしま NPO センター

松原裕樹

やまぐち県民ネット 21

伊藤彰

#### ② 事務局

とっとり県民活動活性化センター

椿善裕、松林安美 (オンライン参加)

岡山 NPO センター

北内はるか、妹尾香苗 (オンライン参加)

ひろしま NPO センター

増田勇希、松村渉

## (4) 議題

---

### ① 申請団体の概要説明について

中国 5 県新型コロナ対応緊急支援助成においては、中国地方全体で 41 件の申請があった旨を確認した。

(内訳)

鳥取県：17 件

- ①障がい者就労・居場所支援：3 件
- ②高齢者生活・居場所支援：4 件（うち 1 件は審査前に辞退）
- ③子ども・若者・家庭支援：4 件
- ④地域コミュニティ支援：6 件

島根県：5 件

- ①障がい者就労・居場所支援：2 件
- ②子ども・若者・家庭支援：3 件

岡山県：7 件

- ①障がい者就労・居場所支援：6 件
- ②外国人生活・居場所支援：1 件

広島県：8 件

- ①外国人生活・居場所支援：8 件

山口県：4 件

- ①外国人生活・居場所支援：1 件
- ②子ども・若者・家庭支援：3 件

### ② 審査委員会からの推薦について

審査委員会より以下の 20 団体の推薦を受けた。

(審査委員会からの推薦団体)

鳥取県：8 件

- ①障がい者就労・居場所支援：2 件/NPO 法人サポートイルカ、NPO 法人大体
- ②高齢者生活・居場所支援：2 件/NPO 法人ひだまり、N.K.C ナーシングコアコーポレーション

合同会社

- ③子ども・若者・家庭支援：2 件/NPO 法人子ども未来ネットワーク、NPO 法人智頭の森こそだち舎

- ④地域コミュニティ支援：2 件/大山移住交流サテライトセンター、NPO 法人トラベルフレンズ・とっとり

島根県：2 件

- ①障がい者就労・居場所支援：2 件/NPO 法人あったかいいねっと、NPO 法人 YC スタジオ

岡山県：3件

- ①障がい者就労・居場所支援：2件/NPO 法人未来へ、NPO 法人まこと
- ②外国人生活・居場所支援：1件/NPO 法人メンターネット

広島県：4件

①外国人生活・居場所支援：4件/株式会社グローバルキャリア研究所、一般社団法人グローバル人財ネットワーク、NPO 法人安芸高田市国際交流会、市民グループええじゃん (Asian)

山口県：3件

- ①外国人生活・居場所支援：1件/青年海外協力隊山口県 OB 会
- ②子ども・若者・家庭支援：2件/NPO 法人せわやきネットワーク、NPO 法人 NO BORDER

一部団体については組織体制や助成事務の実行力などについてを運営委員会において協議し決定することとの報告を受けた。

助成額の決定については、内定後の面談や各種計画のブラッシュアップを行い、適正な金額となるよう配慮することとの報告を受けた。

### ③ 内定団体の選考、承認について

審査委員会からの報告を受け、審査委員会からの推薦団体を内々定団体とする旨を確認した。

一部団体については審査委員会からのコメントを踏まえて、各県運営委員および事務局において採否を確定する旨を確認した。

助成金額については審査委員会からのコメントを踏まえ、内定団体の事業計画ブラッシュアップに合わせて決定する旨とした。

なお、助成額の決定については中国 5 県全体の予算感を踏まえ、しかるべき理由がある際には増額も含めて検討することとした。

内々定団体に向けた内定意思の確認および採否の確定については、9月30日までに各県事務局において実施することを確認した。

内定団体の確定については、事務局による意思確認等の後、Teams やメール等によって運営委員会が承認する旨を確認した。

### ④ 追記

9月30日追記

上記③の通り、各県において内定意思の確認等を実施、運営委員会による承認をもって、以下の18団体を内定団体とすることとなった。

(内定団体)

鳥取県：7件

- ①障がい者就労・居場所支援：1件/NPO 法人大体
- ②高齢者生活・居場所支援：2件/NPO 法人ひだまり、N.K.C ナーシングコアコーポレーション

- ✓ 参加上限がある際は、2019年度助成実施の島根、岡山、広島の運営委員を優先参加とすることとした。
- ✓ 現場目線からの意見交換のため、事務局より松村も参加することとした。

2) 今後の方針についての確認及び承認

■2021年度以降の資金分配団体実施について

- ✓ 本年度と同じ体制で申請する方向性を確認した。
- ✓ 草の根活動支援事業（地域）だけではなく、イノベーション、ソーシャルビジネス、災害支援についても検討することとした。
- ✓ これらについては2019通常枠、コロナ枠、2020通常枠の実施を通じて、中長期の視点に立った企画の組み立てを行い、改めて判断することとした。

## (5) 資料等

- 
- 資料1 201014 中国5県休眠預金2019ToC
  - 資料2 201019 休眠2019 予算執行状況
  - 資料3 201019 休眠コロナ予算執行状況
  - 資料4 【資料】200812 面談用資料\_中国5県コンソ
  - 資料5 【資料】201019 休眠2020 予算執行状況
  - 資料6 スケジュール表（2020年10月～2021年3月）

以上で議事のすべてを終了し、19:00に閉会した。

以上の議決を明確にするために本議事録を作成し、運営委員がこれに押印する。

2020年10月30日

中国5県休眠預金等活用コンソーシアム

運営委員長 松原裕樹 

運営委員 毛利葉 

運営委員 森山忍 

運営委員 石原達也 

運営委員 伊藤彰 